



ナビゲーションシステムについて

今回は「カーナビ」と「地図アプリ」についての話題です。

自動車を運転するにあたり、ほぼ必須アイテムといえるものになりつつあるカーナビと地図アプリですが、多種多様なものがあるようです。

進化著しいカーナビゲーションシステム

車載機、スマートフォンともにナビゲーションシステムの進化が著しいです。

私事ですが、先般、連休に山陰方面から大阪に帰る際、高速道路はどこもかしこも渋滞しておりました。

車載のナビは旧式なので、あまりあてになりません。

そこで、グーグルマップを利用しました。驚きました。

その時点で最短ルート(時間的に)を教えてくれるだけでなく、渋滞の状況変化により、最短ルートが変わればそれも教えてくれます。

そしてほとんど渋滞に巻き込まれずに帰宅できました。

自分の経験だけに頼っていたら1時間は余分にかかっていたと思います。

グーグルマップだけでなく、最新の車載器にはその様な機能があるようです。

車載器の上位機種ではさらに、渋滞予測まで加味する機能が付加されているものもあるようです。現時点の最短ルートが20分後とかに変わる可能性が高ければそれをルートに反映させる機能です。過去の膨大なデータの蓄積と解析が必要であったらと予想します。

本田宗一郎さんの逸話の中に、“道を教えてくれる車”の話があります。「そのうち車が勝手に道案内してくれる時代が来る。」とおっしゃっていたそうです。伝説的経営者の未来を見通す力に敬服するばかりです。それでも本田翁が今のカーナビをご覧になったら驚かれるかもしれません。

今後、自動運転も発達していきます。人は車に乗って行き先を告げるだけで、目的地に行くことが出来る時代になるでしょう。

本当に便利な世の中になりました。

オンライン地図（スマートフォン用地図アプリ）

グーグルマップに代表されるオンライン地図ですが、その魅力は何と言ってもコストパフォーマンスでしょう。ほとんどの地図アプリは無料で提供されています。唯一の弱点はトンネル内では通信が途切れてしまうことです。（使用上さほど不便は感じません。）



【Google マップ】



【Yahoo マップ】

車載カーナビ

上位機種では 10 万円を超えるものがありますが、その魅力は多機能・高機能・使い勝手の良さではないでしょうか。パイオニア、パナソニック、ケンウッドの 3 社が 3 強の様です。



【パイオニア(カロッツェリア)】



【パナソニック(ストラダ)】

低環境負荷のモビリティサービスをご提供することで社会に貢献いたします。

株式会社 日本駐車場サービス

<http://lucky-parking.com>

本社
大阪

〒541-0046 大阪市中央区平野町 2 丁目 1 番 14 号
TEL 06-6233-5552 FAX 06-6233-5553

名古屋

〒460-0003 名古屋市中区錦 3 丁目 1 番 30 号
TEL 052-209-9513 FAX 052-209-9514

仙台

〒980-0021 仙台市青葉区中央 4 丁目 7 番 25 号
TEL 022-217-6961 FAX 022-217-6962